



よそく さいがい そな 予測できる災害に備えましょう!!



自立支援協議会の中央市地域部会、昭和町地域部会でも自然災害が発生した時にどういった対策がとれるかを協議しています。地震や噴火は予想しにくいですが、天気に関わる暴風、豪雨、豪雪は予報で前もって知ることが出来る場合もあります。特に中央市、昭和町は豪雨による河川の氾濫で浸水しやすい地域です。前もって防災グッズを用意しておきながら、実際に「高齢者避難」が出されたときには避難を始めるほうが良いでしょう。

警戒レベル	新たな避難情報等
5	緊急安全確保※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~	
4	避難指示※2
3	高齢者等避難※3
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)



穂のかの考えるポイント!  
自然災害は時間帯、立地条件、気候などにより、非常に複雑な判断をしながら臨機応変な行動が必要になるかもしれません。「高齢者等避難」は「避難に時間がかかる人」と表現されていますが、いろいろなことを考えながらの臨機応変な行動が難しい人も避難をしたほうが良いと考えます。「どこに避難すればいいの?」という質問には一律にお答えすることができません。前もって相談してもらおうと一緒に考えることができます。

**行政が指定した避難場所への立退き避難**  
行政が指定した避難場所への立退き避難。行政が指定した避難場所への立退き避難。行政が指定した避難場所への立退き避難。

**安全な親戚・知人宅への立退き避難**  
安全な親戚・知人宅への立退き避難。安全な親戚・知人宅への立退き避難。安全な親戚・知人宅への立退き避難。

**安全なホテル・旅館への立退き避難**  
安全なホテル・旅館への立退き避難。安全なホテル・旅館への立退き避難。安全なホテル・旅館への立退き避難。

**屋内安全確保**  
屋内安全確保。屋内安全確保。屋内安全確保。

**3つの条件が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です**

- 1 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない (入っている...)
- 2 浸水深より居室は高い
- 3 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと...)

# 中央市・昭和町障がい者相談支援センター

## 穂のか通信 (第13号) 発行 令和4年8月31日

住所：中央市白井阿原301-5 TEL:055-274-1100 FAX:055-274-1103

中央市の「穂のか」のホームページはこちら



昭和町の「穂のか」のホームページはこちら



中央市と昭和町において共同設置しました、中央市・昭和町障がい者相談支援センター「穂のか」が令和4年5月に10周年目を迎える事ができました。皆様方から、温かいご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも「穂のか」では心と心の繋がりを大切に、住みなれた地域において安心して暮らし続ける事が出来るような地域社会に向けて、センター職員一同取り組んでいきます。皆様方には、お気軽に「穂のか」をご利用いただきたいと思います。これからも末永く「穂のか」をよろしくお祈りいたします。

センター長 土橋 利一郎

# 「穂のか」開所10周年を迎えました!!

当センター「穂のか」は、今年5月で開所10周年を迎えました。中央市と昭和町が共同設置する「穂のか」は平成24年5月に玉穂庁舎敷地内に開所し、地域にお住いの障がいのある方やご家族に寄り添った支援を行ってまいりました。年間相談件数の平均は延べ4,000件前後です。

「中央市・昭和町における障がいのある方、そのご家族が、地域で安心して充実した生活をおくることのできるようにする」という理念のもと、今後とも

なさんに寄り添った相談支援を行ってまいりますのでお気軽にご相談下さい。



中央市・昭和町  
障がい者相談支援センター  
穂のか  
電話番号 055-274-1100  
FAX 055-274-1103  
E-mail [ho-no-ka@chuo-city.jp](mailto:ho-no-ka@chuo-city.jp)  
住所 山梨県中央市白井阿原 301-5



# 今年度の事業報告



## 中央市・昭和町地域自立支援協議会について

令和4年度が始まり、自立支援協議会が開催されています。昨年度はZOOMの会議も取り入れましたが、今年度は感染防止対策を取りながら集合して対面での協議を再開しています。協議内容は、①強度行動障害をもつ方の支援、②就労移行支援事業所の不足、の2点について提案されました。①については、検討しなければならない課題であるとの共通認識ができましたが、実際に起こっている問題を具体的にまとめてから再協議することになりました。②については、一般就労の経験のない方が就労継続B型を利用する場合、「就労するための課題」を見つけるために就労移行支援事業所を約2か月の利用する必要がありますが、県内の事業所が少なくすぐに利用できない状況です。事業所部会（市内の障害福祉サービス事業所が集まります）でこの課題を共有して、各事業所の事業計画の検討事項の材料としてもらうことを確認しました。



## 穂のか主催によるれんげ会について



5月28日に県消費生活センターの講師を招き、消費生活トラブルの学習会を玉穂総合会館で開催しました。日ごろ何気なくしている買い物も法律に基づいた契約であることや、訪問販売やネットショッピングのトラブルを未然に避ける方法について学習しました。トラブルになった場合のクーリングオフの仕方も実習しました。それでも自分の好きなものを買うことは楽しいことです。茶話会では最近、買ったお気に入りのものを話したり聞いたりして参加者同士と交流をしました。

## ☆次回のお知らせ☆

次回のれんげ会は、令和5年2月25日(土)

午後1時30分～ 玉穂総合会館にて行います!!



## 市内・町内福祉サービス事業所紹介

QRコードから他の事業所も見れます



## ほうかごとう 放課後等デイサービス あむ

【法人名】株式会社 フリーグロース 【住所】中巨摩郡昭和町西条新田845-1

【電話】055-242-7197 【FAX】055-242-7198

【mail】amu.houde@gmail.com 【HP】<http://amuhoude.wixsite.com/website-1>

【設備など】駐車場、運動スペース、スラックライン、綱のぼり、バランスボール、相談室

サービス名	定員	送迎	活動内容
放課後等デイサービス	10名	あり	運動療法、学習支援、制作、音楽活動、クラブ活動

### 【事業所からのPR】

“あむ”とは…いろいろな材料を用いて本を作るという意味、またいろいろなものを紡ぎ合わせ一つのものを作るという意味があります。私たちは子ども達ひとり一人にいろいろな経験や材料を提供し、子どもたちのできることを増やし、自分自身で人生を作って行ける様にサポートを行っています。子どもたちひとり一人がいろいろな経験や材料と出会い、自分なりの人生を彩って行けるようにとの願いを大事にしております。



## アシストゆう昭和店

【法人名】株式会社アシストエンジニアリング 【住所】中巨摩郡昭和町西条5159

【電話】055-288-8077 【FAX】055-288-1758

【mail】assist-u2@assisteng.co.jp 【HP】[www.assisteng.co.jp](http://www.assisteng.co.jp)

【設備など】作業所、多目的室、駐車場、キッチン、お風呂場

サービス名	定員	送迎	活動内容
就労継続支援B型	20名	あり	生産活動

### 【事業所からのPR】

本会社が派遣会社を運営。グループ会社で斎庵「桃の観光農園・県内最大イチゴハウス運営」。そのおかげで様々なお仕事を経験できます。卒業後の職業の紹介やバイトの紹介も強みになっています。イトーヨーカドーさんが徒歩30秒で行けるので買い物や食など立地条件も良いのでいつでも見学お待ちしています。

